

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード : 120311

老年看護方法論 I Nursing of the Elderly I

担当教員	中道 淳子 高山 成子 森田 聖子 山田 ルミ				
実務経験					
開講年次	2年次後期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	高齢者の加齢変化 機能障害と生活障害 看護				
学習目的・目標	老年期に起こり易い健康問題のアセスメント、看護援助計画・立案の知識や技術を習得し、事例を用いて看護過程の展開方法を学習する。事例に基づく学習では、提示された事実から、看護に必要な事実を選び出し、部分的・断片的な情報の意味を考え関連づけて、対象であるその人全体の中に位置づけ、人間が健康的に生きていくための視点をもって、看護の方向性を考える力を養う。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	ガイダンス、排泄機能障害を有する高齢者への看護				
2-3	脳血管障害のある高齢者への看護				
4	消化吸収機能障害を有する高齢者への看護				
5-6	循環器機能障害を有する高齢者への看護				
7	高齢者へのせん妄ケア				
8	呼吸機能障害を有する高齢者の看護				
9	大腿骨頸部骨折の高齢者への看護				
10	防衛機能障害を有する高齢者への看護				
11	【演習】起居動作・移動・移乗				
12	【演習】消化機能障害を有する高齢者への看護				
13	認知機能障害を有する高齢者への看護 [認知機能テスト (MMSE) の演習、認知症疾患別症状の特徴]				
14	認知機能障害を有する高齢者の看護 (認知症看護の視点)				
15	認知機能障害を有する高齢者の看護 (認知症に罹患した人の心理的理解、コミュニケーション)				
	定期試験				
教科書	高崎絹子 : 最新老年看護学、改訂版、日本看護協会出版会、2011.				
参考図書等	酒井郁子・金城利雄 : リハビリテーション看護 障害をもつ人の可能性とともに歩む、南江堂、2010.				
評価指標	小テスト (30%) ・演習 (20%) ・試験 (50%) ・出席状況の総合評価				
関連科目	老年看護概論 老年看護方法論 II				
教員から学生へのメッセージ	高齢者特有の生活機能障害をもたらす健康障害を理解しよう。 グループワークでは、積極的な思考と討議する力をつけよう。				